

平成28年度

# 租税教育実践発表会資料



石巻市立二俣小学校

教諭 川元 一恵

## 1 はじめに

私たちが何気なく暮らしている日常社会では、安心・安全が当たり前のようになっていて、その事を普段は特に意識することはない。しかし、世界的に見れば、日本は安全な国として海外から高い評価を受けている。これは日本に住んでいる人々の規範意識や道徳性、勤勉性の高さが大きな要因である。そして、この安心・安全に暮らせる社会はどのようにして作られたのか考える時に、「税金」も大きな役割を果たしていると言えるだろう。教育、福祉等の公共サービスや道路を含めた公共施設が「税金」を使って賄われていることは周知の事実である。言い方を換えれば、「税金」によって、この安心・安全な社会が形成されていると考えることもできるのではないだろうか。

自分の担任する3学年の児童は、「税金」についての知識はほとんど持っていないと思われる。しかし、買い物等の経験から「消費税」という言葉は知っている。今回はこの「消費税」という言葉を手がかりにして、その意義や大切さに触れていきたい。児童の発達段階を考えると、詳しい知識を教えるだけではなく、体験を通して、より「税金」を身近に感じられるような工夫をしていく必要がある。そして普段の私たちの生活が「税金」によって成り立っていることを知ることで、税の大切さや必要性を感じられるようにしていきたいと思っている。

## 2 児童の実態

本学級は男8名、女5名、計13名である。児童に「税金」に関する実態調査を行ったところ、以下のような結果となった。

	質問事項	児童の回答
①	「税金」という言葉を聞いたことがあるか。	・ある (4名) ・ない (9名)
②	「税金」に関係するもので知っている言葉はあるか。 (選択式・複数回答可)	・消費税 (7名)・住民税 (3名)・納税 (1名) ・法人税 (2名)・税務署 (1名)・無答 (2名)
③	「税金」とは何だと思うか。	・消費税は必要だから払わなくちゃいけないお金 (1名) ・それにかかるお金 (1名) ・罰金 (1名) ・100円の物に8円プラスすること。(1名) ・お金のこと (5名) ・分からない (4名)
④	誰が税金を集め、何に使われているか。	・国 (6名)・県 (3名)・町 (3名) ・お店の人 (5名)・家族 (3名)・学校 (1名) ・大人の人 (1名)
⑤	「税金」は必要だと思うか。	・必要だと思う。(4名) ・必要ではない。(2名) ・よく分からない。(7名)

上記の結果から、児童は「税金」「消費税」「住民税」といった税に関する言葉を、日常の生活の中で聞いた経験はある。しかし、その意味や実際にどのように自分たちの生活に関わっているかはほとんど理解していない。ただし、少数ではあるが、買い物の経験から「消費税」については、「商品の値段とは別に払わなければいけないお金」という回答があった。また、「消費税は100円の物を買うと、税金を8円支払わなければいけない。」ということに気付いている児童もいた。

以上のことから、税金についてはほとんどの児童が正確な知識を持っていないが、消費税については漠然としていながらも、ある程度の知識は持っているということが分かる。租税教育を実施するにあたり、「消費税」を糸口にして税金の意味や仕組みを捉えさせていきたい。そのために、3学年の社会科「店ではたらく人」という単元を中心に、租税教育を実施していく。

### 3 指導に当たって

以上のような実態から、指導には以下のような手立てを工夫して指導に当たっていく。

- (1) 社会科の「店ではたらく人」という単元において、お店を出している広告のチラシを用い、「消費税」というものに気付かせる。
- (2) 同単元内において、社会科見学（スーパーマーケットの見学）の際、買い物体験を取り入れる。そこで「本体価格」と「税込み価格」の2つの表示があることに気付かせ、商品を購入する際には、「消費税」も一緒に払っていることを理解させる。
- (3) ゲストティーチャーとして税務署の方を迎えて、税金について詳しい話を聞き、その意味や仕組み、使途などを理解させる。

### 4 指導計画

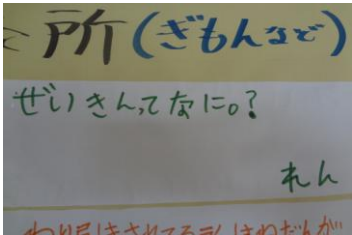


時 間	目 標	学習活動
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広告のチラシから、「本体価格」と「税込み価格」の2つの表示があることに着目し、「消費税」というものがあることに気付く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ スーパーマーケットの工夫の一つとして広告のチラシを利用し、商品の値段が2種類表示されていることに気付く。</li> <li>・ 「税金」という言葉を知らせ、商品を購入する際には「消費税」も一緒に支払っていることを理解する。</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 買い物体験の練習を行い、「税込み価格」は「本体価格」に「×1.08」した値段になることを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広告のチラシを見て、買い物体験の練習をする。品物を買うときに実際に支払う金額は、「本体価格」に「×1.08」したものであることを知る。</li> <li>・ チラシから買いたい品物を3つ選び、「本体価格」と「税込み価格」の違いに気付く。</li> <li>・ 税金が警察、消防、救急に使われていることに気付く。</li> <li>・ 学習感想を書く。</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日本にはどんな税金があり、税金は何に使われているかを知る。</li> <li>・ 税金がないとどんな社会になるかを考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>※石巻税務署に依頼し、石巻法人会による租税教室を実施。ゲストティーチャーによる指導。</li> <li>・ 紙芝居「カッパのいたずら」を活用する。</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実際にスーパーマーケットに行き、買い物体験をすることで、納税について理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実際にスーパーマーケットで買い物をし、自分も社会の一員として税金を納めていることを実感する。</li> </ul>

## 5 実践内容

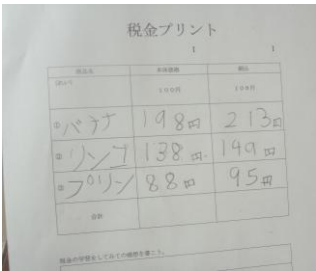
9月2日（金）実践

単元名 「店ではたらく人」







第1時 【お店の広告チラシを見てみよう】

学習活動	学習の様子
<p>1 普段よく利用しているお店を紹介する。</p> <p>2 スーパーマーケットでは、どんな工夫をしているか考える。</p> <p>3 広告のチラシから工夫点を見つける。</p> <p>4 気付いたことや疑問に思ったことを発表する。</p> 	<p>○蛇田のイオン，ウジエ，生協，コンビニ等自分たちが利用している店舗を紹介し合う。</p> <p>○たくさんのお客さんに利用してもらうためにお店はどんな工夫をしているか考える。</p> <p>○工夫の一つとして広告のチラシを取り上げ、どのように工夫されているか調べる。</p> <p>○価格の表示が「本体価格」と「税込み」の2種類あることに注目し、「税金」の存在に気付く。</p>  

第2時 【買い物体験の練習をしよう】

学習活動	学習の様子
<p>1 消費税を知る。</p> <p>2 支払う金額を求めてみる。</p>  <p>3 消費税を納める理由を知る。</p>	<p>○お店の表示には2つの価格表示があることを広告のチラシを見て確かめる。</p> <p>○品物を購入する際には、税込価格、つまり「本体価格+消費税」の代金を支払うことを知る。</p> <p>○電卓を使って本体価格に「×1.08」をすると税込価格が求められることを知る。</p> <p>○広告のチラシを見て、買いたい品物を決め、本体価格から税込価格の値段を求める。</p> <p>○本体価格と税込価格の違いを知る。</p> <p>○なぜ消費税を納めるのかという理由を、税金の使い道を知ることで確認する。</p> <p>※警察，消防，救急</p>

第3時【租税教室：わたしたちの生活と税】

学習活動	学習の様子
<p>1 本時の学習課題を知る。</p> <div data-bbox="279 313 794 430" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>わたしたちの生活と税金はどんな関係があるのか考えよう。</p> </div> <p>2 ゲストティーチャーを知る。</p>	<p>○石巻法人会の方を紹介し、税について学習していくことを確認した。</p> 
<p>3 ゲストティーチャーの説明を聞き、税金について考える。</p> <p>(1) 消費税は誰が作ったか知る。</p> <p>(2) 税金の使い道を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○学校</li> <li>○警察・消防・救急</li> <li>○公園</li> <li>○予防注射</li> <li>○街づくり</li> </ul> <p>(3) 税金の大切さを紙芝居で知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○紙芝居「カッパのいたずら」を見る。</li> </ul> <p>(4) 1億円の重さを体感する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○お金の重さを体感するとともに、みんなから集めた税金の大切さを考える。</li> </ul>	<p>○消費税が作られた時の話を聞き、消費税の割合が始めの3%から、将来的に10%になることを知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「あっ、ウイッシュのDAIGOだ。」</li> <li>・「DAIGOのおじいちゃんが作ったんだ。」</li> </ul>  <p>○大人だけでなく、自分たちも消費税を納めていることを知り、税金がどのように使われているかを理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「消防、警察に使われているんだね。」</li> <li>・「学校も税金で建てられているんだ。」</li> </ul>   <p>○普段何気なく使っている水道にも、税金が使われていることを知る。</p> <p>○税金を納める意義や、税金によって私たちが受けている恩恵について考える。</p>  

#### 第4時【買い物体験をしよう】

社会科の見学でスーパーマーケットを訪れ、その際に買い物体験を行った。店内では価格の表示が「本体価格+税」となっていて、電卓を使ってレジで支払う代金の計算を行った。これまで学習してきた税金を自分たちが実際に納めているという実感を持つことにより、今まで以上に税に対する興味が深まり、さらにその使い方について思いを馳せる良い機会となった。



### 6 児童の感想から

〈第1・2時を終えた段階〉

はじめて、税金のことを聞きました。今度、店に行ったら計算機を持って行って、ちゃんとお母さんに教えたいと思いました。

税金は高すぎることもあるからなくしてほしい。でも、何に役立っているか分からない。

税金はなぜ作られたのですか。税金はいらない？必要なんですよね！？

なぜ税金があるのか。

「+税」と書いてあると、値段が上がることもあるというのを初めて知りました。

税金があると値段が上がるから、買い物するときは気を付けたい。

<第3時を終えた段階>

ぼくは今日、税金について学びました。  
税金を初めて聞いたときは、「税金はいらない。」  
と思いました。でも税金のことについて詳しく聞くと、  
税金はとっても大切なんだなあと思いました。



ぼくは税金が大事なことが分かりました。税金はいろいろな物に使われていることが分かりました。学校や公園や身近な物に使われていることが分かりました。

ぼくが、3時間目に税金の勉強をして分かったことは、税金で建物や道路や公園が作られているということです。だから、税金を払っていると良い生活ができるのだなあと思いました。税金を払わないと、もし火事になっても消防車がないから大変なことになります。  
税金の勉強をしてよかったです。

今日の税金についての授業は、とっても役に立ちました。なぜかという、税金のことを詳しく教えられたからです。だけど、この前は、

「ええ〜、100円だと8円プラスされるの？」

「税金なんて、いらない。」

などと思っていました。でも、今日の授業で、

「なるほど。税金があると建物が建てられるんだ〜。」

と思いました。

最初はいらないと思っていましたが、税金は必要なんだということが、よく分かりました。



<第4時を終えた段階>

ぼくの税金をいろいろな物に使ってほしいと思いました。

私はお買い物体験で税金を払いました。私の税金を国のために使ってほしいです。

7 実践を終えて（○は成果 ●は課題）

- 税について全く知識がない児童が多かったが、今回の租税教育を通して身近に感じる児童が増えた。
- 消費税を糸口に、税金の学習を行った。本体価格に「 $\times 1.08$ 」をする計算で税込み価格を出すことができること知り、買い物体験でも電卓を使って、品物を購入する際の代金を算出していた。
- 税金の使い道を知ること、学校で自分の身の回りにある物を大切にしようとする気持ちが、更に深まった。
- 「税金はいらないもの」から「税金は必要なもの」という意識の変化が見られた。
- 今回は消費税を中心に学習を進めたが、今後それ以外の税の種類を学んだり、地域における税の使われ方なども知ったりすることで、税についての知識がより深まっていくものと思われる。